

全国健康保険協会群馬支部健康づくり推進協議会 (第6回)



全国健康保険協会 群馬支部
協会けんぽ

全国健康保険協会群馬支部健康づくり推進協議会

(第6回)議事次第

平成28年8月2日（火） 14:00～

前橋市大渡町 1-10-7

群馬県公社総合ビル 4階第一会議室

1. 開会
2. 支部長挨拶
3. 議事
 - (1) 群馬支部事業概要
 - (2) 群馬支部保健事業概要
 - (3) 群馬支部データヘルス計画
4. 連絡事項
5. 閉会

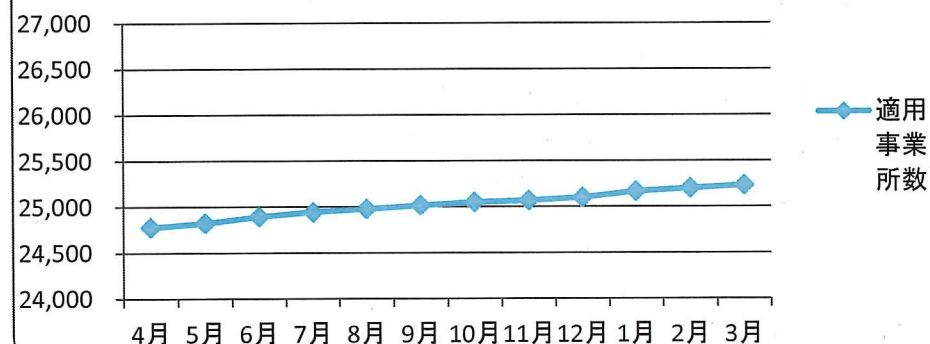
群馬支部事業概要

平成25年度 群馬支部 適用事業所数・加入者数・平均標準報酬月額の様況

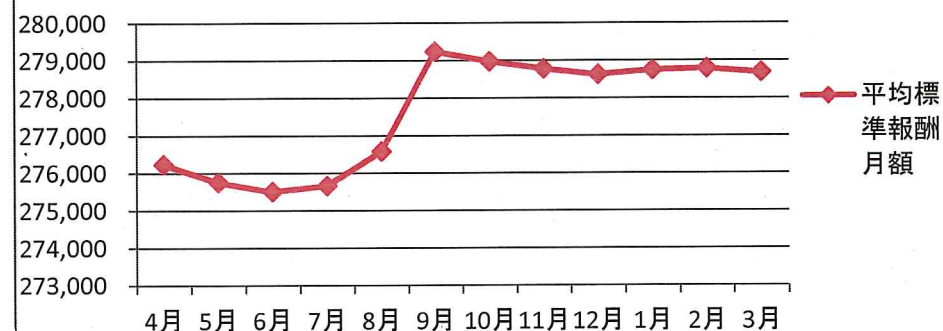
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
適用事業所数	24,775	24,820	24,891	24,941	24,974	25,013	25,048	25,065	25,096	25,163	25,197	25,229
加入者合計 (人)	569,127	567,906	568,426	569,137	568,867	569,595	570,916	570,866	571,766	572,070	572,750	572,611
被保険者数 (人)	317,697	318,031	318,333	318,930	318,951	319,381	319,911	319,792	320,093	319,706	319,819	319,515
任意継続被保険者数(再掲) (人)	4,105	4,043	4,000	3,993	3,973	3,951	3,927	3,910	3,856	3,911	3,864	3,810
被扶養者数 (人)	251,430	249,875	250,093	250,207	249,916	250,214	251,005	251,074	251,673	252,364	252,931	253,096
扶養率	0.791	0.786	0.786	0.785	0.784	0.783	0.785	0.785	0.786	0.789	0.791	0.792
平均標準報酬月額 (円)	276,227	275,750	275,502	275,655	276,571	279,235	278,969	278,773	278,617	278,736	278,779	278,674

※数値には、健康保険法第3条第2項被保険者(日雇被保険者)に係る分は含まず。

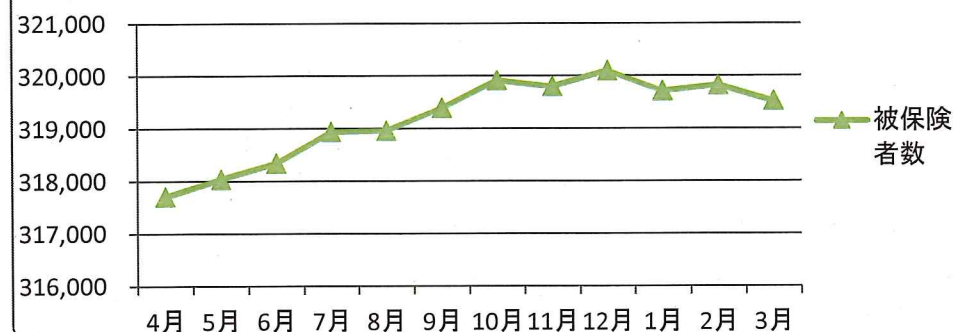
適用事業所数



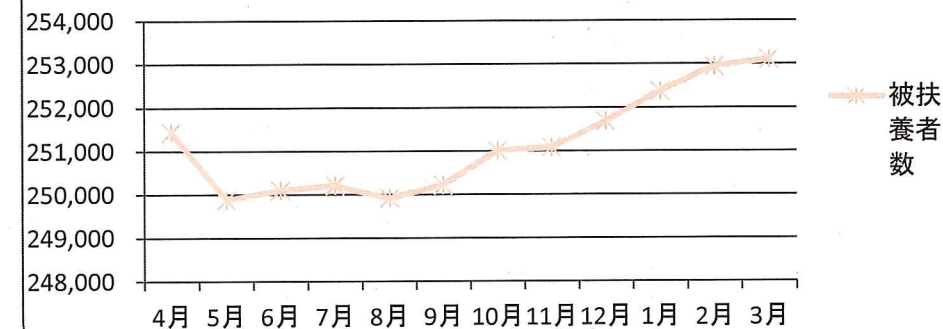
平均標準報酬月額



被保険者数



被扶養者数

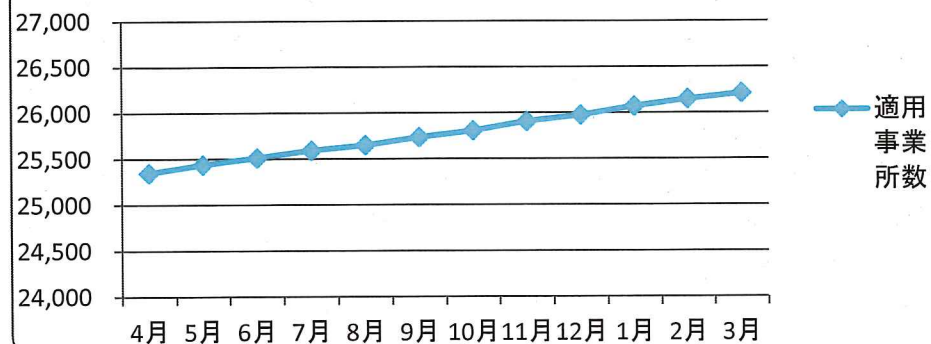


平成26年度 群馬支部 適用事業所数・加入者数・平均標準報酬月額状況

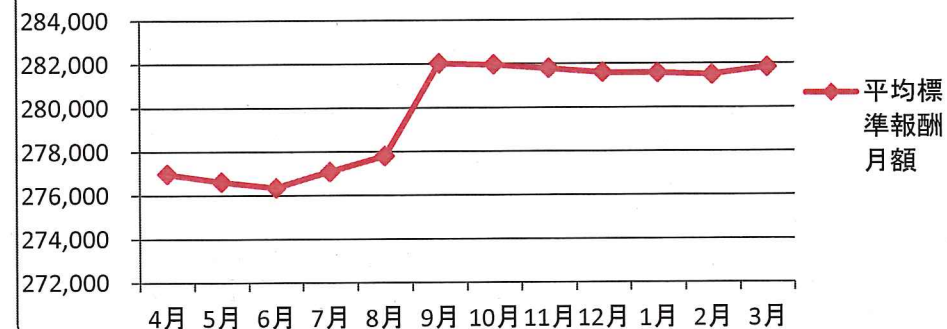
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
適用事業所数	25,347	25,437	25,510	25,591	25,649	25,734	25,805	25,905	25,973	26,070	26,148	26,211
加入者合計 (人)	575,857	576,164	576,588	577,651	578,395	578,976	579,765	581,194	582,663	583,202	584,313	582,238
被保険者数 (人)	324,033	325,172	325,689	326,421	326,846	327,277	327,490	328,254	328,986	329,028	329,401	327,722
任意継続被保険者数(再掲) (人)	3,783	3,750	3,677	3,647	3,645	3,631	3,613	3,577	3,562	3,622	3,606	3,606
被扶養者数 (人)	251,824	250,992	250,899	251,230	251,549	251,699	252,275	252,940	253,677	254,174	254,912	254,516
扶養率	0.777	0.772	0.770	0.770	0.770	0.769	0.770	0.771	0.771	0.772	0.774	0.777
平均標準報酬月額 (円)	276,988	276,633	276,355	277,083	277,797	282,022	281,962	281,790	281,597	281,574	281,488	281,827

※数値には、健康保険法第3条第2項被保険者(日雇被保険者)に係る分は含まず。

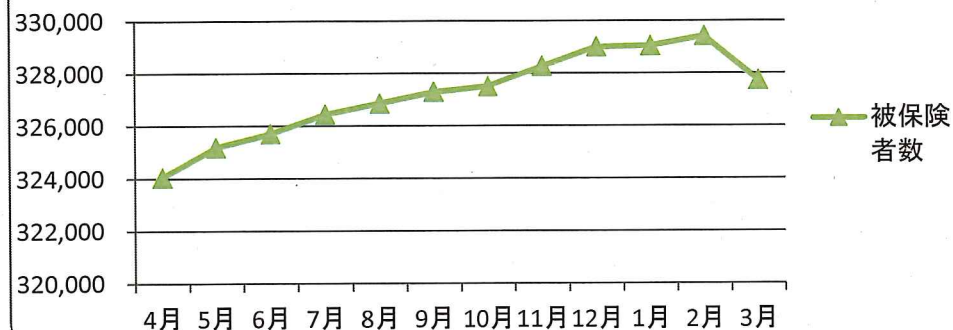
適用事業所数



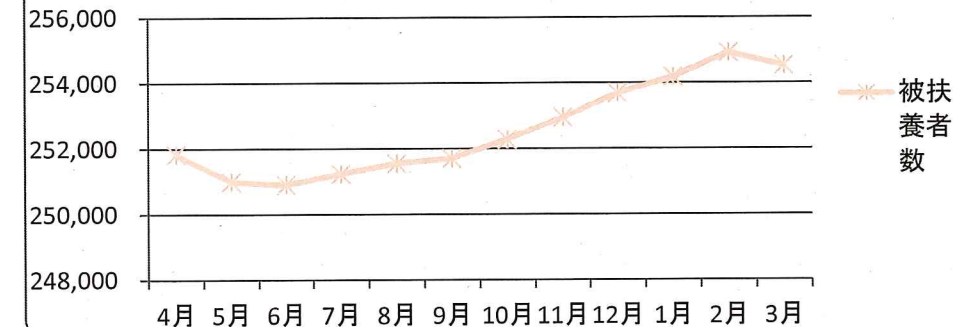
平均標準報酬月額



被保険者数



被扶養者数

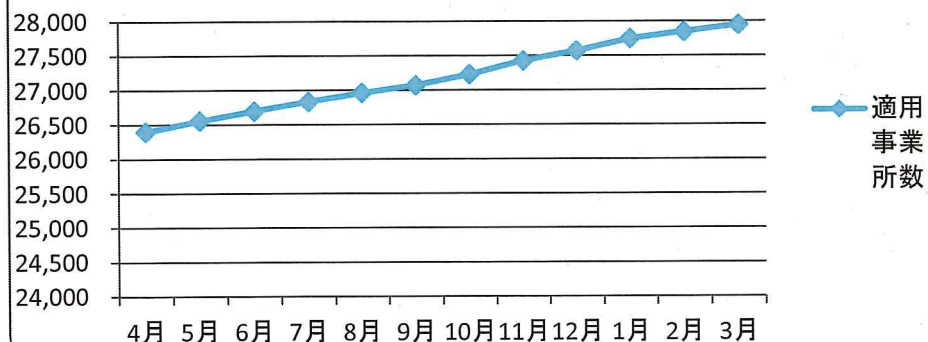


平成27年度 群馬支部 適用事業所数・加入者数・平均標準報酬月額状況

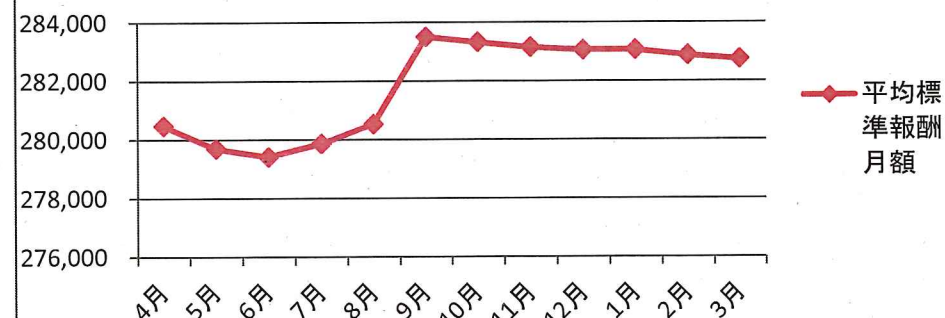
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
適用事業所数	26,395	26,554	26,696	26,832	26,959	27,069	27,226	27,423	27,565	27,742	27,843	27,941
加入者合計 (人)	582,583	584,783	585,732	586,665	586,957	586,681	588,050	589,240	590,459	590,673	592,593	593,048
被保険者数 (人)	329,978	333,194	334,143	334,856	335,073	335,001	335,701	336,449	337,109	337,074	338,088	338,267
任意継続被保険者数(再掲) (人)	3,545	3,499	3,473	3,491	3,532	3,561	3,542	3,521	3,492	3,549	3,550	3,511
被扶養者数 (人)	252,605	251,589	251,589	251,809	251,884	251,680	252,349	252,791	253,350	253,599	254,505	254,781
扶養率	0.766	0.755	0.753	0.752	0.752	0.751	0.752	0.751	0.752	0.752	0.753	0.753
平均標準報酬月額 (円)	280,480	279,703	279,424	279,867	280,538	283,506	283,322	283,150	283,056	283,063	282,873	282,743

※数値には、健康保険法第3条第2項被保険者(日雇被保険者)に係る分は含まず。

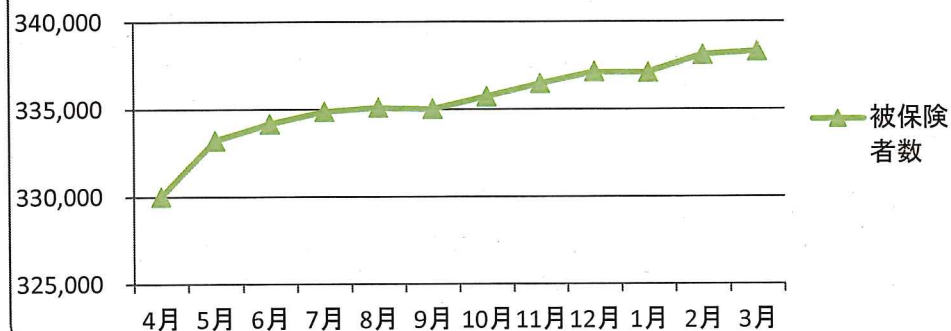
適用事業所数



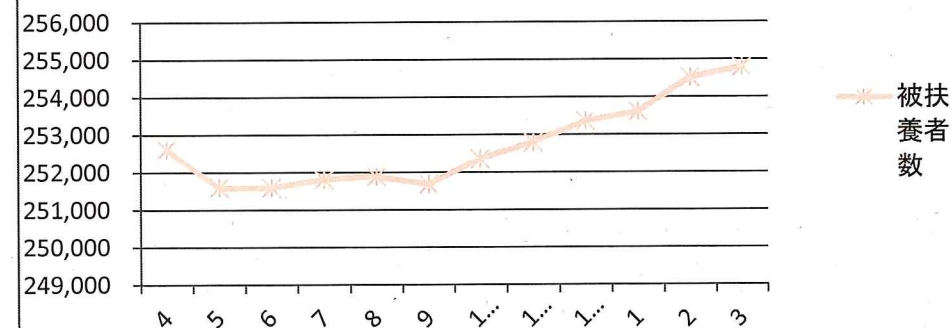
平均標準報酬月額



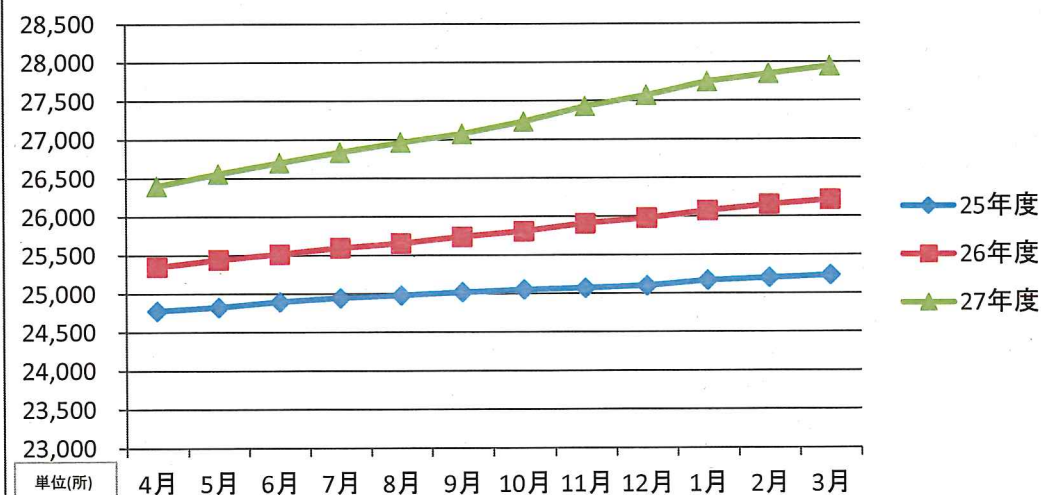
被保険者数



被扶養者数



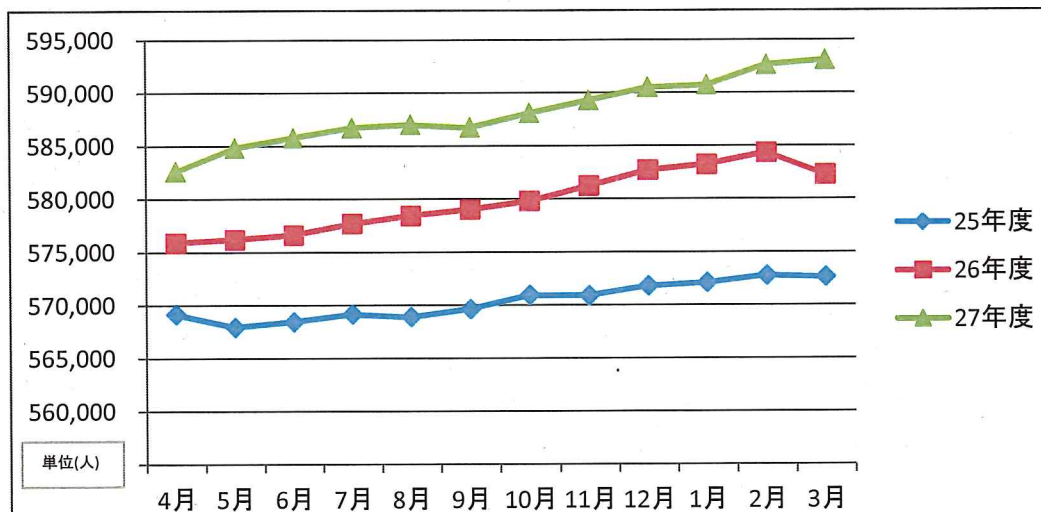
適用事業所数



単位(所)

	25年度	26年度	前年度比(%)	27年度	前年度比(%)
4月	24,775	25,347	2.3%	26,395	4.1%
5月	24,820	25,437	2.5%	26,554	4.4%
6月	24,891	25,510	2.5%	26,696	4.6%
7月	24,941	25,591	2.6%	26,832	4.8%
8月	24,974	25,649	2.7%	26,959	5.1%
9月	25,013	25,734	2.9%	27,069	5.2%
10月	25,048	25,805	3.0%	27,226	5.5%
11月	25,065	25,905	3.4%	27,423	5.9%
12月	25,096	25,973	3.5%	27,565	6.1%
1月	25,163	26,070	3.6%	27,742	6.4%
2月	25,197	26,148	3.8%	27,843	6.5%
3月	25,229	26,211	3.9%	27,941	6.6%
平均	25,018	25,782	3.1%	27,187	5.5%

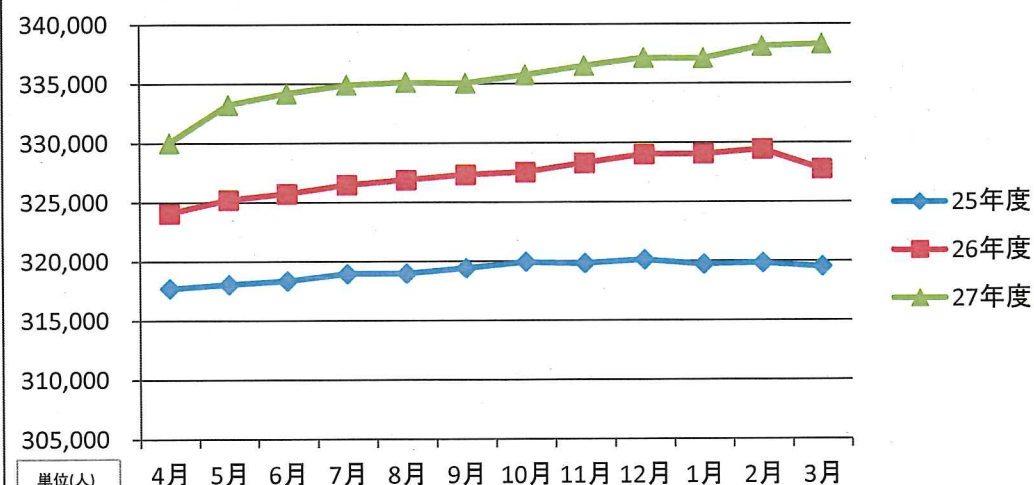
加入者数(被保険者数+被扶養者数)



単位(人)

	25年度	26年度	前年度比(%)	27年度	前年度比(%)
4月	569,127	575,857	1.2%	582,583	1.2%
5月	567,906	576,164	1.5%	584,783	1.5%
6月	568,426	576,588	1.4%	585,732	1.6%
7月	569,137	577,651	1.5%	586,665	1.6%
8月	568,867	578,395	1.7%	586,957	1.5%
9月	569,595	578,976	1.6%	586,681	1.3%
10月	570,916	579,765	1.5%	588,050	1.4%
11月	570,866	581,194	1.8%	589,240	1.4%
12月	571,766	582,663	1.9%	590,459	1.3%
1月	572,070	583,202	1.9%	590,673	1.3%
2月	572,750	584,313	2.0%	592,593	1.4%
3月	572,611	582,238	1.7%	593,048	1.9%
平均	570,336	579,751	1.7%	588,122	1.4%

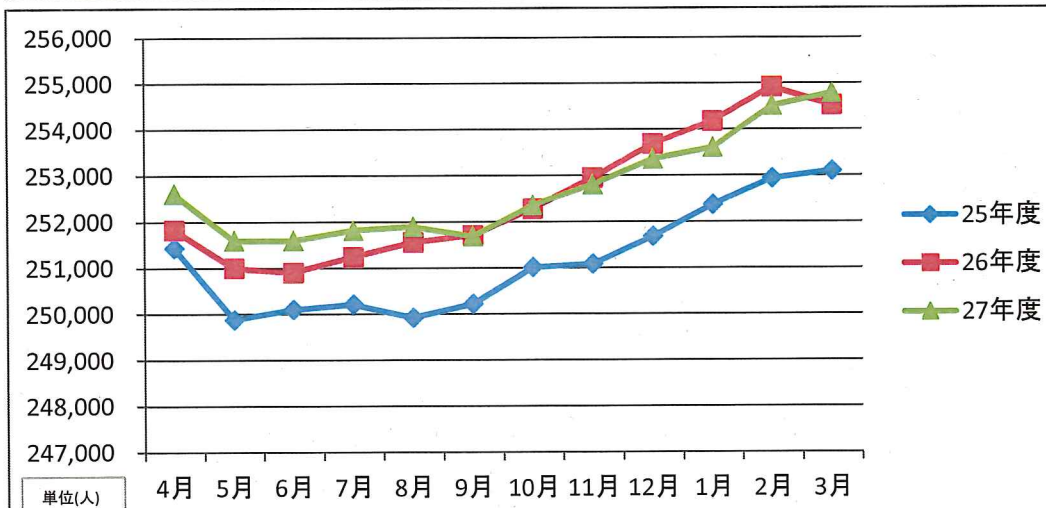
加入者数(被保険者数)



単位(人)

	25年度	26年度	前年度比(%)	27年度	前年度比(%)
4月	317,697	324,033	2.0%	329,978	1.8%
5月	318,031	325,172	2.2%	333,194	2.5%
6月	318,333	325,689	2.3%	334,143	2.6%
7月	318,930	326,421	2.3%	334,856	2.6%
8月	318,951	326,846	2.5%	335,073	2.5%
9月	319,381	327,277	2.5%	335,001	2.4%
10月	319,911	327,490	2.4%	335,701	2.5%
11月	319,792	328,254	2.6%	336,449	2.5%
12月	320,093	328,986	2.8%	337,109	2.5%
1月	319,706	329,028	2.9%	337,074	2.4%
2月	319,819	329,401	3.0%	338,088	2.6%
3月	319,515	327,722	2.6%	338,267	3.2%
平均	319,180	327,193	2.5%	335,411	2.5%

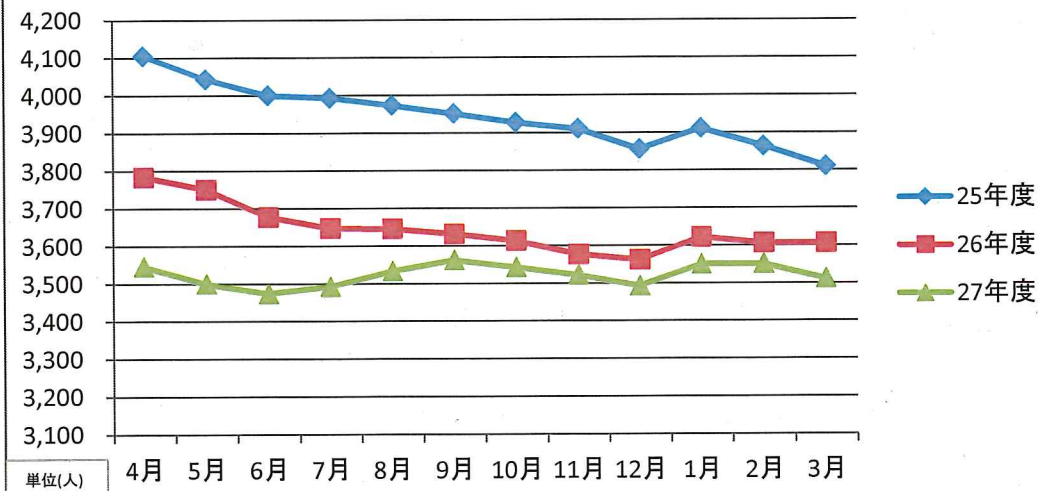
加入者数(被扶養者数)



単位(人)

	25年度	26年度	前年度比(%)	27年度	前年度比(%)
4月	251,430	251,824	0.2%	252,605	0.3%
5月	249,875	250,992	0.4%	251,589	0.2%
6月	250,093	250,899	0.3%	251,589	0.3%
7月	250,207	251,230	0.4%	251,809	0.2%
8月	249,916	251,549	0.7%	251,884	0.1%
9月	250,214	251,699	0.6%	251,680	0.0%
10月	251,005	252,275	0.5%	252,349	0.0%
11月	251,074	252,940	0.7%	252,791	-0.1%
12月	251,673	253,677	0.8%	253,350	-0.1%
1月	252,364	254,174	0.7%	253,599	-0.2%
2月	252,931	254,912	0.8%	254,505	-0.2%
3月	253,096	254,516	0.6%	254,781	0.1%
平均	251,157	252,557	0.6%	252,711	0.1%

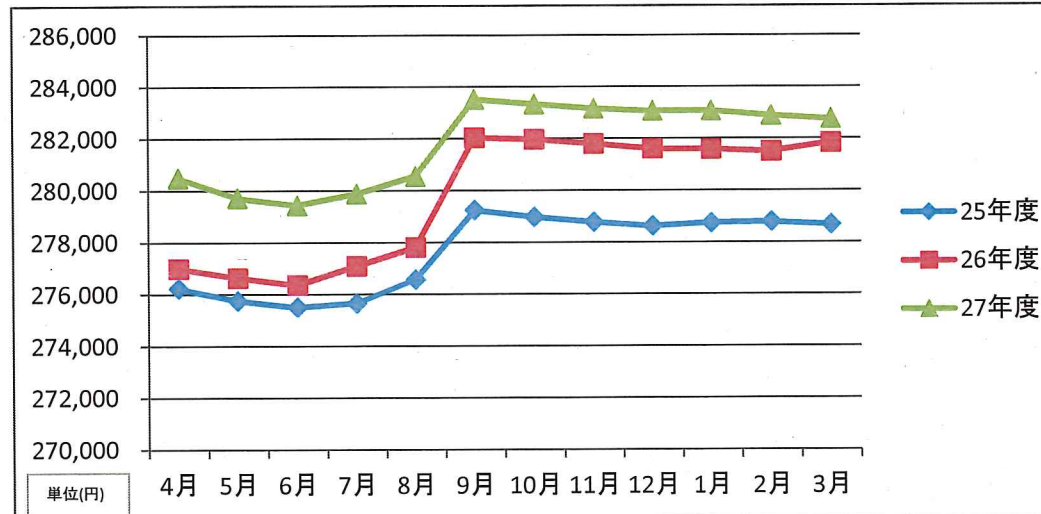
任意継続被保険者数(再計)



単位(人)

	25年度	26年度	前年度比(%)	27年度	前年度比(%)
4月	4,105	3,783	-7.8%	3,545	-6.3%
5月	4,043	3,750	-7.2%	3,499	-6.7%
6月	4,000	3,677	-8.1%	3,473	-5.5%
7月	3,993	3,647	-8.7%	3,491	-4.3%
8月	3,973	3,645	-8.3%	3,532	-3.1%
9月	3,951	3,631	-8.1%	3,561	-1.9%
10月	3,927	3,613	-8.0%	3,542	-2.0%
11月	3,910	3,577	-8.5%	3,521	-1.6%
12月	3,856	3,562	-7.6%	3,492	-2.0%
1月	3,911	3,622	-7.4%	3,549	-2.0%
2月	3,864	3,606	-6.7%	3,550	-1.6%
3月	3,810	3,606	-5.4%	3,511	-2.6%
平均	3,945	3,643	-7.7%	3,522	-3.3%

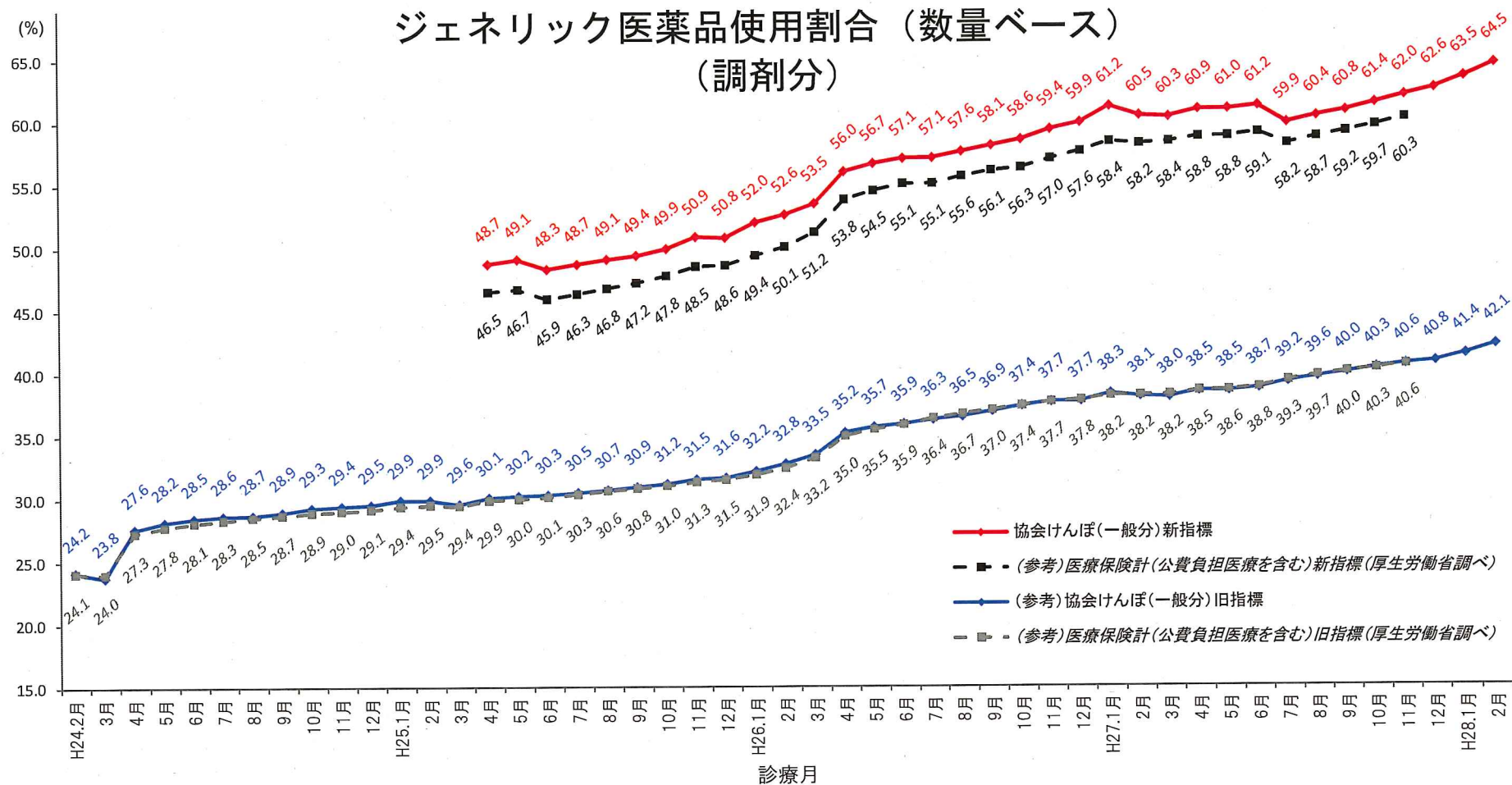
平均標準報酬月額



単位(円)

	25年度	26年度	前年度比(%)	27年度	前年度比(%)
4月	276,227	276,988	0.3%	280,480	1.3%
5月	275,750	276,633	0.3%	279,703	1.1%
6月	275,502	276,355	0.3%	279,424	1.1%
7月	275,655	277,083	0.5%	279,867	1.0%
8月	276,571	277,797	0.4%	280,538	1.0%
9月	279,235	282,022	1.0%	283,506	0.5%
10月	278,969	281,962	1.1%	283,322	0.5%
11月	278,773	281,790	1.1%	283,150	0.5%
12月	278,617	281,597	1.1%	283,056	0.5%
1月	278,736	281,574	1.0%	283,063	0.5%
2月	278,779	281,488	1.0%	282,873	0.5%
3月	278,674	281,827	1.1%	282,743	0.3%
平均	277,624	279,760	0.8%	281,810	0.7%

ジェネリック医薬品使用割合（数量ベース） （調剤分）



注1. 協会けんぽ(一般分)の調剤レセプト(電子レセプトに限る)について集計したもの(算定ベース)。

注2. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

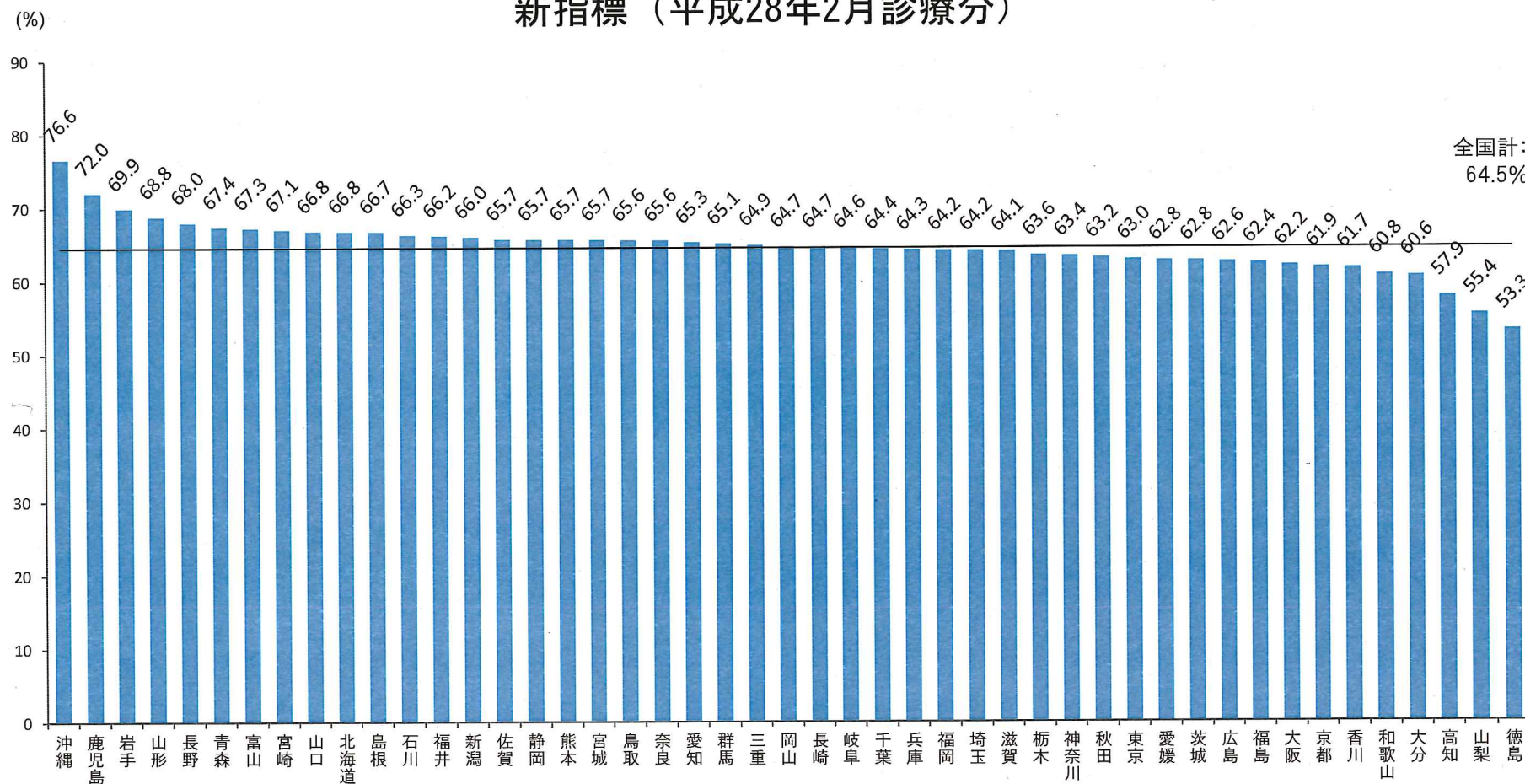
注3. 「新指標」は、 $\frac{[\text{後発医薬品の数量}]}{([\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量}] + [\text{後発医薬品の数量}])}$ で算出している。医薬品の区分は、厚生労働省「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」による。

注4. 「旧指標」とは、平成24年度までの後発医薬品割合(数量ベース)の算出方法をいう。旧指標による算出では、平成22年4月以降は、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤を除外している。

注5. 医療保険計(公費負担医療を含む)は、厚生労働省調べ。

注6. 後発医薬品の収載月には、後発医薬品が初めて収載される先発医薬品があると、算出式の分母の対象となる先発医薬品が増えることにより、新指標による後発医薬品割合が低くなることもある。

都道府県支部別ジェネリック医薬品使用割合（数量ベース）（調剤分） 新指標（平成28年2月診療分）



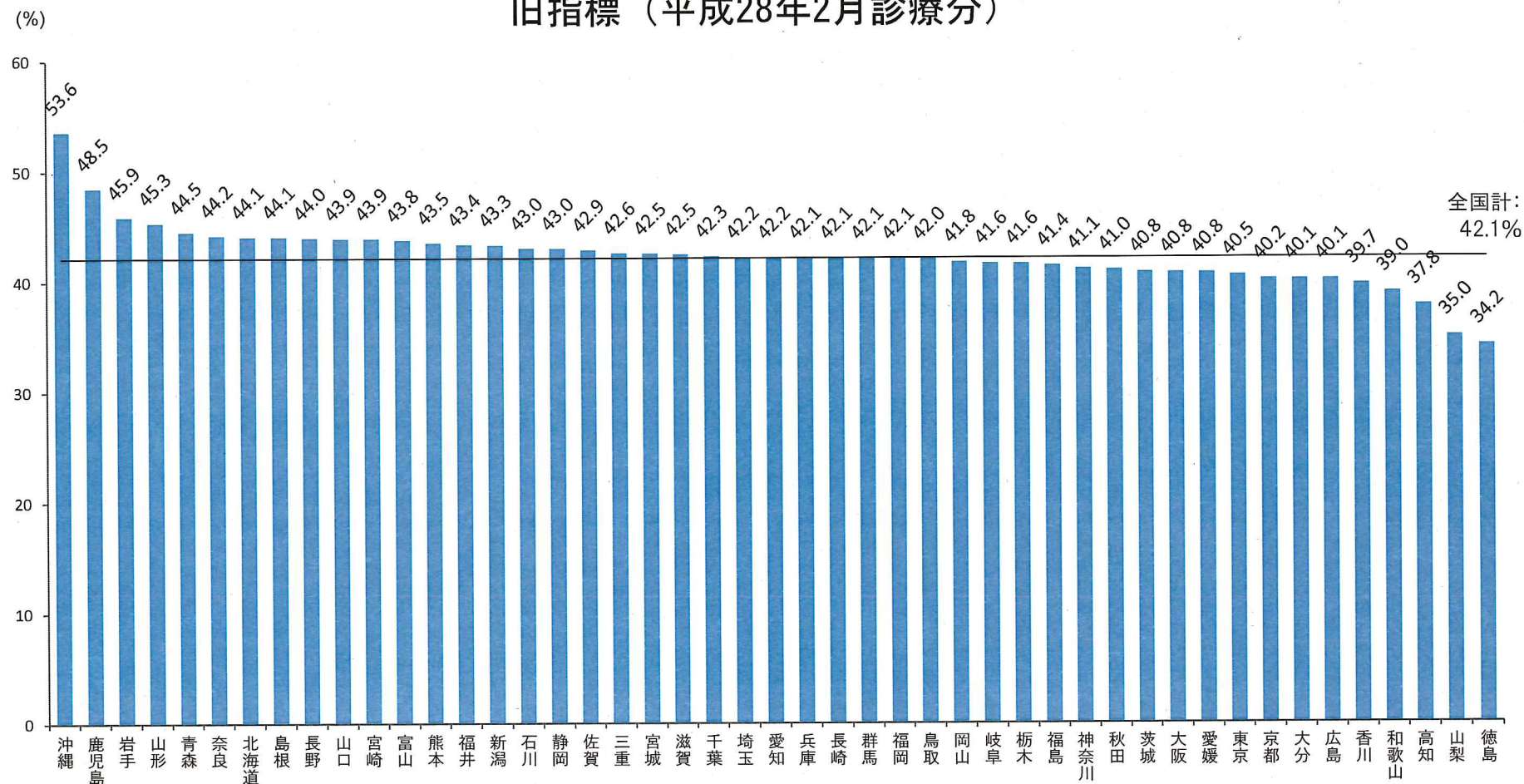
注1. 協会けんぽ(一般分)の調剤レセプト(電子レセプトに限る)について集計したもの(算定ベース)。

注2. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注3. 加入者の適用されている事業所所在地別に集計したもの。

注4. 「新指標」は、 $\frac{\text{後発医薬品の数量}}{(\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量} + \text{後発医薬品の数量})}$ で算出している。医薬品の区分は、厚生労働省「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」による。

都道府県支部別ジェネリック医薬品使用割合（数量ベース）（調剤分） 旧指標（平成28年2月診療分）



注1. 協会けんぽ（一般分）の調剤レセプト（電子レセプトに限る）について集計したもの（算定ベース）。

注2. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注3. 加入者の適用されている事業所所在地別に集計したもの。

群馬支部保健事業概要

(平成 27 年度)

項番	事業	実施時期	実施(手段スケジュール)概要					進捗状況					実施状況	全国順位		
			月	6月	9月	12月	3月		月	6月	9月	12月	3月			
44	被保険者特定保健指導 目標実施率8.6% (支援対象者23,662人×8.6%＝2,029人)	通期	累計人数	507	1,015	1,522	2,029		累計人数	392	750	1,219	1,485		△	37 (26年度)
			進捗率	25.0%	50.0%	75.0%	100.0%		進捗率	19.3%	37.0%	60.1%	73.2%			
			・支援対象者は、健診実施見込者数111,182件及び事業者健診データ見込者5,957件の合計である117,139件に対し、25年度群馬支部の特定保健指導対象者当率20.2%により算出し、支援対象者数を23,662人とした。本部の目標は委託分と併せて14.5%であるが、26年度実績見込みから9.8%、2,310件を目標とした。(26年実績 1,823件 8.2%) ・27年度も特定保健指導対象者名簿に基づき特定保健指導に絞った形での、事業所訪問中心の実施を行うと共に、休日の訪問やバス健診の際の同時実施等、事業所個々の事情に柔軟に対応する					・3月末で1,485件、進捗状況73.2% ・バス健診と同時実施の指導や要望に応じた休日対応を実施し、指導機会の拡大に努めた。データヘルス計画に基づき、課題の多い業種には広報を強化した。また、新規事業所や受入の悪い事業所へは、保健指導促すパンフレットを送付した。 ・6～8月初回面接数減ったが、10～12月は前年度比プラスに推移し、刷新直後の2.3倍に増加。 ・1月管理栄養士1名採用したが、2月・3月保健師各1名退職。欠員2名。 ・28年度は管理栄養士2名をフル稼働契約に切り上げ、全体の稼働日数を増やす予定。								
45	特定保健指導の外部委託(アウトソーシング)による実施 目標実施率1.2% (支援対象者23,662人×1.2%＝290人)	通期	累計人数	72	145	217	290		累計人数	77	77	147	192		△	
			進捗率	24.8%	50.0%	74.8%	100.0%		進捗率	26.6%	26.6%	50.7%	66.2%			
			・実施率は26年度実績を踏まえ、達成可能な1.2%として策定 ・26年度実施期間は12機関、うち9機関が健診当日対応					・3月末現在192件、進捗率66.2% ・システム移行後11月より実績に反映。実施機関との定期連絡を行い、協会実施分と住み分け。 ・実施機関のうち1機関は後日実施に契約変更、他機関でも保健師等不足の声。 ・1月12日保健師等の合同研修開催、データヘルス計画の説明と実施件数増への協力要請実施。 ・3月4日、事務担当者会議にて委託契約機関の募集及び実施数拡大への協力要請実施。 ・28年度各機関ごとに実施目標を定め進捗管理を徹底させる。								
46	被扶養者特定保健指導 目標実施率5% (支援対象者1,176人×5%＝59人)	通期	累計人数	15	30	44	59		累計人数	1	11	16	18		△	
			進捗率	25.4%	50.8%	74.6%	100.0%		進捗率	1.7%	18.6%	27.1%	30.5%			
			・特定健診実施見込者数13,999件に対し、25年度群馬支部の特定保健指導該当率8.4%より算出し、支援対象者数を1,176人とした。本部目標は3.3%。26年度実績から5%、59人を目標とした。					・3月請求分までで初回面接20件、評価18件、進捗率30.5% ・システム移行前は支払件数を実施件数として計上していたが、初回と評価の件数を判別して計上に変更。								
○その他の保健事業																
47	保健事業の優良事業所表彰	11月頃予定	特定保健指導の実施率が高い事業所に対して表彰を行い、それを広報することで、表彰された事業所並びに他の事業所に対しても職場の健康づくりに対する意識の促進及び、特定保健指導への受け入れ協力を図る					・11月選定委員会にて表彰事業所9事業所に決定。 ・12月～3月訪問による表彰実施済。 ・健康事業所宣言2事業所、健保委員新規委嘱2名					○			
48	地方のイベントを利用した健康づくり推進事業	10月、11月	県民が広く集うイベント(前橋まつり等)においてブース出展することで、保健事業のPRを行う。ブースでは健康関連の測定や健康相談を行い、協会の事業への関心を高め、併せて健康づくりへの意識向上を促す。その他上毛新聞主催の子宮頸がん啓発キャンペーンにブース出展					・7月23日子宮頸がん啓発キャンペーンにて、健康測定等実施(40名)。 ・10月28日ヘルスクエアフォーラムにて健康経営について群馬支部における事例紹介等(フォーラム120名、ブース55名) ・10月31日藤岡健康福祉祭にて健康測定、パネル掲示・動脈硬化モデル展示等(150名)。 ・11月1日健康フェスタinまえばしにて、前橋市と協働制作パネル掲示・健康測定他受診勧奨実施(138名)。					◎			

項番	事業	実施時期	実施(手段スケジュール)概要	進捗状況	実施状況	全国順位
○データヘルス計画						
49	データヘルス計画に基づく、健康づくり事業等の実施	適宜	(上位目標)生活習慣病予防健診受診者(40歳以上)の血圧リスクの低下を図る目標42.7%⇒40.0%(平成29年度末) (下位目標)加入者及び事業主が群馬の健康課題について理解するように図る ・イベントや研修会等を活用した健康づくりの広報、加入者及び事業主が健康づくり対策についての実施促進 ・関係団体と連携し、健康づくり事業の展開(運動セミナー等を開催)加入者の身体活動量の増加を図る ・活動量計を用いた活動量調査	・6月13日群馬県社会保険協会と共同にて、健康ウォーキング(運動セミナー)実施(124名)。 ・関係団体、保健指導の際に配布する「血圧リスク低下」のチラシ印刷、群馬県トラック協会、建設業協同組合、労働基準協会の研修会を通じて、3,100部配布。配布時は、運輸、建設の業種毎の生活習慣病のリスクと医療費の特徴を補足説明する記事を添えて配布している。その他として、保健指導訪問時も配布し意識付けを行っている。 ・コラボヘルスにつなげる為、トップセールス2事業所に実施。 ・健診・保健指導につなげる為のトップセールス4機関に実施。 ・活動量計活用し一般加入者の運動習慣調査実施。分析個人レポートは今後実施。 ・9月に実施した健康保険委員研修会にて、5会場において、データヘルス計画の説明(30分)実施。(参加者450人)参加前後でアンケート調査実施。結果について、第5回健康づくり推進協議会にて報告済。 ・前橋市と連携し、公共交通機関にポスター掲示、2月末まで。掲示板に事例報告済。	○	
○受診勧奨対策						
50	未治療者に対する受診勧奨(二次勧奨)の実施	通年	健診結果に基づき、治療を要すると判定されても放置する方に対し受診を促すことで、重症化予防する。27年度も、血圧・血糖の検査結果において要治療と判断されても3カ月間受診行為の見られない対象者に対し、文書による受診勧奨を行い、重症域と判断される者に対し受診状況に関する回答書の提出を求め、電話や文書による勧奨を行う	・本部より対象者に受診勧奨案内発送(4月～3月合計5,376通)(二次勧奨対象者は1,441通)。 ・回答書は395通回収、回答率27.4%(26年度全国平均26.2%)。 ・回答書からは受診済38.0%(全国約40%)未受診62.0%(全国約60%)。 ・二次勧奨内訳として、電話60件、文書27件実施。 ・二次勧奨対象者のうち回答書未提出の者には文書による再勧奨実施(合計1,134通)。 ・勧奨通知発送後の医療機関受診率(26年度健診分)は、一次勧奨対象者で8.4%、二次勧奨対象者で12.2%(全国3位)	○	

群馬支部保健事業概要

(平成 28 年度)

平成28年度 群馬支部事業計画実施状況

実施状況:◎計画を上回る、○計画通り、△計画を下回る、×計画未実施、□計画月未到来

項番	事業	実施時期	実施(手段スケジュール)概要					進捗状況(計画を下回る場合は、今後改善すべき点等)					実施状況	
3 保健事業	○総合かつ効果的な推進													
	42	健康づくり推進協議会の開催(年2回)	6～7・11～12月	・地域の実情を踏まえて、保健事業を総合的かつ効果的に推進を図るため、健康づくり推進協議会を開催し、必要な提言や助言を支部の保健事業に反映させる ・データヘルス計画の推進。上位目標である生活習慣病予防健診受診者(40歳以上)の血圧リスクの低下を図る(目標42.7%⇒40.0%)平成29年度末までに約3%低下させる。					・8月2日、第6回健康づくり推進協議会開催。 テーマは「データヘルス計画の進捗状況」で計画。					○
	○健診													
	43	生活習慣病予防健診 目標実施率56.7% (40歳以上被保険者208,658人×56.7%=118,309人) ※協会全体目標値 53.2%	通期 ※詳細は実施概要のとおり	月	6月	9月	12月	3月	月	6月	9月	12月	3月	△
				累計人数	32,193	67,843	98,079	118,309	累計人数	17,679				
			進捗率	27.2%	57.3%	82.9%	100.0%	進捗率	14.9%					
			・生活習慣病予防健診案内(任意継続被保険者含む)の送付(平成28年3月下旬) ・生活習慣病予防健診及び事業者健診結果データ未提出事業所に電話・訪問等により勧奨を行う(平成28年6月～12月) ・新規適用事業所勧奨(案内の送付、電話等によるフォローアップ勧奨として、平成28年4月～平成29年1月) ・任意継続制度新規加入者勧奨(平成28年4月～平成29年1月) ・健診実施機関の拡大を図る(平成28年6月～10月) ・健康保険事務説明会等による広報(通期) ・各種広報(FM、健康通信くらぶ等)(平成28年9月～平成29年3月の間)					・平成28年3月23日、25,312事業所に28年度健診案内実施。 ・平成28年3月30日、2,790人の任継被保険者に28年度健診案内実施。 ・新規適用事業所(28.1月～5月まで)を922事業所に健診案内実施。 (H28.7.5に5月新適用事業所182件送付) ・新規加入の任意継続加入者(28年3～5月取得者)に962人健診案内実施。 (H28.7.7に5月取得者の任継加入者128人送付)						
44	事業者健診データの取り込み 目標実施率14.2% (被保険者208,658人×14.2%=29,629件) ※協会全体目標値 13.7%	通期 ※詳細は実施概要のとおり	累計人数	1,240	8,900	19,265	29,629	累計人数	1,592					△
			進捗率	4.2%	30.0%	65.0%	100.0%	進捗率	5.4%					
			・健診機関によるデータ取得勧奨(通期) ・生活習慣病予防健診及び事業者健診結果データ未提出事業所に電話・訪問等により勧奨を行う(平成28年6月～12月) ・新規適用事業所勧奨(案内の送付、電話等によるフォローアップ勧奨として、平成28年4月～平成29年1月) ・労働局と連携し、連名による勧奨文書の配布(労働安全衛生大会7月) ・関係団体と連携し、連盟による勧奨文書の配布等(平成28年6月～平成28年12月) ・健康事業所宣言事業を勧奨するとともに、生活習慣病予防健診の受診、又は事業者健診結果データの取得も勧奨を実施。(通期)					・6月末現在、1,592件データ取得。健康事業所宣言事業所エントリー時に健診受診の確認を行い、未実施等であれば、健診勧奨へと対応をする。 ・社会保険労務士会と連携した取り組みの説明を行い、6月15日の理事会まで図っていただいた。現在委託契約に実施に向けて調整中。 ・7月1日、平成28年度群馬産業安全衛生大会にて、労働局と連携し、連盟による勧奨文書を400部配布。 ・7月初旬、前橋市医師会担当者様と事業者健診結果データの取得について説明。詳細について、改めて説明に伺うこととした。						
45	特定健康診査 目標実施率30.9% (被扶養者数70,570人×30.9%=21,813人) ※協会全体目標値 30.0%	通期 ※詳細は実施概要のとおり	累計人数	2,320	7,066	15,045	21,813	累計人数	1,725					△
			進捗率	10.6%	32.4%	69.0%	100.0%	進捗率	7.9%					
			・特定健診案内の発送(平成28年3月末) ・市町村のがん検診と特定健診の同時受診を促す文書勧奨を実施(平成28年7月～10月) ・協会が主催する集団健診の実施(平成28年9月～2月) ・新規適用事業所勧奨(案内の送付、電話等によるフォローアップ勧奨として、平成28年4月～平成29年1月) ・任意継続制度新規加入者勧奨(平成28年4月～平成29年1月) ・健康保険事務説明会等による広報(通期) ・特定健診等受診勧奨ポスターの作成					・市町村のがん検診と特定健診の同時受診を促す文書勧奨を計画。8月25日発送準備中。(前橋市・桐生市・館林市・藤岡市) ・28年度特定健診の案内を平成28年3月30日、72978件実施。 ・新規適用事業所、新規加入された任意継続被保険者に対して、被扶養者の特定健診の案内も同封し勧奨を実施予定。 ・特定健診等受診勧奨ポスターについて関係機関等と調整中。						

項番	事業	実施時期	実施(手段スケジュール)概要					進捗状況(計画を下回る場合は、今後改善すべき点等)					実施状況
○保健指導													
46	被保険者特定保健指導 目標実施率9.5% (支援対象者28,848人×9.5%=2,753人) (2,753件÷支援対象者28,848人=9.5%) ※協会全体目標値 10.2%	通期	月	6月	9月	12月	3月		月	6月	9月	12月	3月
			累計人数	688	1,377	2,064	2,753		累計人数	590			
			進捗率	25.0%	50.0%	75.0%	100.0%		進捗率	21.4%			
			・28年度は、稼働日数増やせる保健師等は契約時に増やすとともに、1日基本稼働日あたりの評価件数(全国平均)より最大実施可能件数を算定し、目標実施率を策定。 ・保健指導の利用機会拡大を図るため、バス健診と同時実施の保健指導及び不同意申出者への来所相談案内等は引き続き実施する(通年) ・データヘルス計画広報、事業所への講師派遣、運動セミナー、歩数調査等を通して健康づくりの推進を図る(健康管理意識の底上げ) ・CKD予防を踏まえた特定保健指導の展開(5月:初回面接ツール印刷予定) ・特定保健指導担当者合同スキルアップ研修会(1月予定)					・6月末現在590件、進捗率21.4%、初回中断率12.7%、1日あたりの評価件数は1.39(目標は1.42) 初回中断率低下傾向(初回前月比-1.0%)、評価件数増加傾向(前月比+0.15)。 ・管理栄養士2名について、稼働日数を16日→20日に増やし、稼働日拡充。 ・血液検査等検査(ステップアップ検査)(特定保健指導対象者が無料で利用できる血液検査等の再検査)の案内開始、申込み4件。 ・初回面接の際の指導用ツールを、7月より活用開始。 ・外部委託機関の保健指導者との合同スキルアップ研修会に向け、事例検討等準備中。					
47	特定保健指導の外部委託(アウトソーシング)による実施 目標実施率1.0% (支援対象者28,848人×1.0%=290人)	通期	累計人数	73	145	217	290		累計人数	56			
			進捗率	25.0%	50.0%	75.0%	100.0%		進捗率	17.9%			
			・実施率はこれまでに実績を踏まえ、達成可能な290件として策定 ・27年度実施機関は12機関、うち9機関が健診当日対応。 ・28年度より契約単価引き上げ、健診当日実施・後日訪問実施の機関へのインセンティブ付与により実施を促す。 ・血液検査等検査の新規事業により、特定保健指導利用の促進、生活習慣改善維持及び中断防止を図る。 ・契約時に実施機関ごとの目標設定及び進捗管理を再確認。					・6月末現在81件、進捗率28.0%。 ・血液検査等検査について23機関と契約。協会保健師等による案内開始。 ・28年度は委託先進捗状況を管理し、指導の向上を図る。 ・新規委託先拡大に向けて健診機関、保健師等が在籍する事業所等にアプローチ中。					
48	被扶養者特定保健指導 目標実施率13.5% (支援対象者1,614人×13.5%=218人) ※協会全体目標値 3.1%	通期	累計人数	55	109	164	218		累計人数	4			
			進捗率	25.2%	50.0%	75.2%	100.0%		進捗率	1.8%			
			・実施件数は、委託以外に、協会自主主催の集団健診と同時実施の保健指導件数が見込まれることから策定。健診案内件数から申し込み1割、保健指導対象者のうち5割の参加として算定。					・7月現在、初回面接8件。評価は4件。今後協会主催の集団健診との同時実施を予定している。					

項番	事業	実施時期	実施(手段スケジュール)概要	進捗状況(計画を下回る場合は、今後改善すべき点等)	実施状況
○その他保健事業					
49	保健事業の優良事業所表彰	10月頃予定	特定保健指導の実施率が高い事業所等に対して表彰を行い、それを広報することで、表彰された事業所並びに他の事業所に対しても職場の健康づくりに対する意識の促進及び、特定保健指導への受け入れ協力を図る	・今年度8月末に推薦書回収、9月選定委員会開催し、10～12月に表彰予定。 ・健康事業所宣言事業所関連の表彰基準についても設定予定。	○
50	地方のイベントを利用した健康づくり推進事業	10月、11月	■目的 ・関係団体等とイベント会場にてブースを出展し、健康づくりへの意識向上と、健康診断・保健指導の重要性を認識していただくこと。 【事業項目】 ・関係機関と共同による「ヘルスケアキャンペーン」の実施。(7月～12月) ・協定先市町と共同イベント(10月～11月)	・5月29日(日)健康フェスタにてブース出展。ストレスチェックおよび肌水分量測定を125名に実施。 ・9月9日(金)前橋市内にてヘルスケアフォーラム、11月11日(金)高崎市内にてヘルスケアフォーラム共催予定。 ・10月30日(日)健康フェスタinまえばしにて前橋市との協働によるブース出展予定。 ・12月3日(土)、高崎市より食育イベントに対し出展計画中 ・その他にも協定先よりの出展依頼あり検討中	○
○データヘルス計画					
51	データヘルス計画に基づく、健康づくり事業等の実施	適宜 ※詳細は実施概要のとおり	■上位目標 ・生活習慣病予防健診受診者(40歳以上)の血圧リスクの低下を図る目標 42.7%⇒40.0%(平成29年度末) ■下位目標 ・加入者及び事業主が群馬の健康課題について理解するように図る 【事業項目】 ●健康運動セミナーの実施(6月、10月) 関係団体と連携し、健康づくり事業の展開。加入者の身体活動量の増加を図る ●健康事業所宣言「生き生き健康事業所宣言」事業の促進(通期)。 ・健康事業所宣言を行うことで、事業主による従業員の健康づくりのサポートを実施(200社以上宣言していただく。) ・若年層から生活習慣病予防に繋げる事業の実施(簡易血液検査による健診等及び情報収集。健康事業所宣言事業所を主に実施。) ●活動量計を用いた活動量調査及び運動習慣改善支援の提供を図る(通期) ・健康事業所宣言していただいた事業所を主に年間50社を目標とする。	・健康運動セミナー、6月11日(土)、当日健康運動指導士による歩き方教室の開催、セミナー前後の血圧測定および血管年齢測定も実施。血圧測定73名ではセミナー後の血圧改善が認められた。 ・健康事業所宣言68事業所(6月末) ・簡易血液検査契約成立。宣言事業所の35歳未満の希望者を対象に、今後利用案内。 ・活動量計を用いた活動量調査事業化。今後参加勧奨を実施予定。	○
○受診勧奨対策					
52	未治療者に対する受診勧奨(二次勧奨)の実施	通期 ※詳細は実施概要のとおり	●一次勧奨:血圧・血糖の検査結果において要治療と判断されても3カ月間受診行為の見られない対象者に対する文書による受診勧奨 ●二次勧奨:重症域と判断される者に対し受診状況に関する回答書の提出を求め、電話や文書による勧奨を行う。 ●28年度から、特定保健指導と合わせた訪問による受診勧奨を開始する。	・26年度健診にかかる未治療者への受診勧奨業務の実施状況では、受診勧奨通知送付後3か月間の受診率は一次・二次勧奨対象者とも全国3位。群馬支部での二次勧奨による受診率は21.1%(通知送付による受診率の2倍以上) ・6月末現在、一次勧奨通知1,621通、二次勧奨通知417通、回答書113通、電話勧奨29件、文書勧奨13件、回答者提出のない方への再勧奨を文書336通にて実施。	○

群馬支部データヘルス計画

3.H28年度計画シート(2)

10群馬

支部

【区分】 平成28年度 データヘルス計画(再設計)

継続	上位目標(成果目標)	生活習慣病予防健診受診者(40歳以上)の血圧リスクが低下をする。 42.7% ⇒ 40.0%(29年度末)		
	着目した健康課題	・血圧のリスクが全国平均よりも著しく高い。42.7%(全国平均 39.9%) …… 2012年度 ・血圧の有所見率は男女とも年齢と共に上がっている。 ・重症高血圧(≥180/110)(割合)がかなり高い。男性全国2位、女性全国6位。 …… 2012年度 ・高血圧(割合)のうち服薬中(血圧)(割合)がかなり低い。男性全国43位、女性全国44位。 …… 2012年度 ・男女とも糸球体疾患、腎尿細管間質性疾患の外来受療率が高い。男性では47支部中トップ ・人工透析患者数の対加入者割合、患者一人当たりの医療費、対医療費総額割合が高い。 0.101%、501,648円、4.2%(全国平均 0.091%、478,521円、3.4%) …… 2012年度		
【区分】	No.	下位目標 (期待した行動の変化や成果) 数値目標がある場合は、数値まで記載	評価指標	目標を達成するために具体的に実施する内容
	修正	① 加入者及び事業主が群馬県の健康課題を理解するようになる	・イベント出席回数/参加者数(目標:3回/450名) ・事業所健康セミナー実施回数/参加者数(目標:20社/100名) ・保健師等による広報用チラシ配布数(目標:700枚)	・関係団体等とイベント会場にてブースを出展し、群馬の健康課題を説明するとともに、健診・保健指導等の重要性への認識を促す ・自治体及び労働局等関係機関・団体と連携した広報 ・保健師等による広報用チラシ及び健康事業所宣言資料の配布と説明
	修正	② 加入者及び事業主が健康づくり対策を実施するようになる	・健康事業所宣言数(目標:200社) ・簡易血液検査による健診実施数(目標:500件) ・健康情報提供数(目標:宣言事業所全て) ・健康づくり取組チェック実施数(目標:55社) ・事業所セミナー実施事業所数/参加者数(目標:20社/500名) ・特定保健指導優良事業所表彰数(目標:10社程度) ・特定保健指導実施(評価)数/実施率(目標:2,753件/9.5%) ・委託分特定保健指導実施(評価)数/実施率(目標:290件/1.0%) ・合同研修参加者数/参加機関数(目標:20名/12機関)	・健康事業所宣言事業所向け健康づくり応援事業 ・事業所セミナー講師派遣(運動編、栄養・食習慣編) ※喫煙編、アルコール編については28年度に資料作成し、29年度より講師派遣予定 ・健康づくり取組チェック(27年度宣言事業所) ・健康情報提供(事業所統計、事業所健康度診断) ・若年者向け簡易血液検査による健診実施と情報収集 ・健康事業所宣言事業所表彰基準の策定 ・慢性腎臓病予防を踏まえた特定保健指導の実践 ・特定保健指導者合同スキルアップ研修会開催(年1回) ・特定保健指導優良事業所表彰(年1回)
	修正	③ 加入者の身体活動量が増える	・活動量調査(活動量計貸出)事業所数/参加協力者数(目標:50社/500名) ・調査翌年度の歩数・速歩時間の変化(目標:1事業所30名) ・健康運動セミナー開催数/参加者数(目標:2回/400名)	・健康事業所宣言事業所に対する活動量計を用いた活動量調査及び運動習慣改善支援の提供(活動量計貸出事業) ・活動量調査事業の評価目的のための再調査 ・健康運動セミナー開催(群馬県社会保険協会との共催1回、前橋市との共催1回)
	修正	④ 要治療者が受診する	・二次勧奨実施数(目標:回答書にて受診予定ない方のうち、特定保健指導支援期間中以外の方全員) ・回答書未提出者への再勧奨数(目標:対象者全員) ・要治療者を医療機関につなげるしくみづくりに着手する ・勧奨後の医療機関受診状況(目標:勧奨後3か月間の受診率12%)	・二次勧奨の徹底(電話・文書、特定保健指導支援期間中の方は担当保健師等から勧奨) ・二次勧奨の拡大(健康事業所宣言事業所における二次勧奨対象者に対し、訪問による受診勧奨および重症化予防のための保健指導) ・回答書未提出者への再勧奨(文書)実施 ・二次勧奨実施後、対象者が医療機関を受診しやすくするための連携体制をつくるために、関係団体の協力を得て検討を行う。

2.H27年度チェック・総括シート

10群馬 支部

(1) プロセス&ストラクチャー改善チェックシート

※「1.H27年度評価シート」と併せて、これまでの事業のプロセスをチェックしてみましょう。

No.	項 目			はい	いいえ	どちらとも言えない	改善が必要と思われる内容
1	計 画 策 定	目 標 設 定	「着目した健康課題」、「上位目標」、「下位目標」は一貫していたか？		○		
2			「着目した健康課題」に関する現状分析は十分だったか？		○		
3			「上位目標」を追加、修正する必要がなかったか？		○		
4			「下位目標」の設定は事業を遂行するにあたって妥当なものであったか？			○	上位目標の修正があるとすれば、下位目標の設定も見直すことになるため。
5		評 価 指 標	「評価指標」の定義を明確にしていたか？			○	アウトカム評価に関する定義は明確でなく、現状把握も不足していた。
6			下位目標を達成するための「評価指標」となっていたか？			○	下位目標4では受診率（勧奨通知送付後、二次勧奨実施分）が不足していた。
7			「評価指標」を追加、削除、修正する必要がなかったか？			○	健康づくり推進協議会議長の指導を受け、評価指標と目標値を整理。
8			「評価指標」の把握方法（いつ、どこで、だれが、どのように）は具体的に決められていたか？		○		
9			定量的な「評価指標」について、評価するためのデータ取得は可能であったか？			○	新システムでは訪問先の新規・継続の区別ができず、また消失したデータもあった。
10			アウトプット評価に偏っておらず、アウトカム評価も盛り込んだ計画となっていたか？		○		
11		対 象 者 選 定	対象者の選定は適切だったか？			○	3年間で達成する目標としては、対象者を絞った方がよかったと考える。
12	事 業 実 施	予 算	予算の過不足はなかったか？		○		
13		実 施 体 制	プロジェクトチームなどの体制作りを行ったか？			○	事業実施と評価、計画見直しなどPDCAを回しながらの展開のためには、体制の強化を図る必要がある。
14			役割分担は明確になっていたか？		○		
15			実施体制はグループの枠を超えて構成されていたか？		○		
16			チーム内において情報を共有する仕組み作りはできていたか？（会議体の設置等）		○		
17			支部内において取組みを周知できていたか？		○		
18		外 部 と の 連 携	事業所との協働や連携に積極的に努めたか？		○		
19			関係機関等（事業所を除く）との連携体制は適切だったか？		○		
20	そ の 他	各メンバーのデータヘルス計画に関する業務量とルーチン業務量のバランスは適切だったか？			○	刷新による不具合で、通常業務が想定外に過多となった。	
21		事業のPDCAを定期的に行い、改善のための見直しを必要に応じて行ったか？		○			

(2) 他機関（事業所、市町村、商工会議所等）との連携について

※30機関を超える場合は行を追加して記載願います。

No.	区 分					連携先名称	連携状況 （連携や協働関係がうまくいった要因や不十分となった理由等も併せて記載願います）
	事業所	行政機関	関係団体	学術機関	その他		
1		○				前橋市	平成26年7月に協定締結。がん検診と特定健診の同時受診勧奨としてダイレクトメールを送付。特定健診と連携した特定健診受診勧奨ポスターの公共交通機関での掲示、及びチラシの配布。健康フェスタin前橋で協働制作パネル掲示等の実施。
2		○				藤岡市	平成27年6月に協定締結。健康福祉祭を共同で行い、運動推奨パネル等の展示、体脂肪測定等を実施。担当者レベルで打ち合わせを随時行っており、協定締結後、徐々に事業を拡大できている。がん検診と特定健診の同時受診勧奨を行っていたが、27年度は対象者のデータ抽出不具合で勧奨時期の調整がつかず、実施できなかった。
3			○			県薬剤師会	平成28年2月の健康保険委員研修会にて、薬剤師会会員によるジェネリック使用促進研修を県内5会場で実施。
4			○			県医師会	平成27年7月に協定締結。未治療者に対する受診勧奨について、協力依頼を行った。
5		○				高崎市	平成27年8月に協定締結。28年度事業に向けて調整を行った。28年度は協同広報、健診関係、イベント等を実施予定。
6			○			県社会保険労務士会	平成27年10月に協定締結。28年度に事業者健診結果データ取得、健康事業所宣言事業の推進など協力連携を強化中。
7			○			県歯科医師会	平成27年10月に協定締結。28年度事業に向けて、歯科関係のセミナーなどの検討を行った。歯科医師会の理事が群馬支部の顧問医師となっていることから繋がりがあった。

2.H27年度チェック・総括シート

10群馬 支部

8		○			館林市	平成27年10月に協定締結。28年度事業に向けて調整を行った。28年度はがん検診と特定健診の同時受診勧奨、ジェネリック講演会などを行うため、準備を進めている。
9			○		アイオ信用金庫	健康事業所宣言事業に対する支援・普及促進を目的とし、個人ローンの金利優遇の実施。提携前に信用金庫協会や信用組合協会の会長会・理事長会へ出席し説明を行い了承が得られ、各金融機関にスムーズに周知ができた。平成28年4月より本格スタート。
10			○		群馬県内経済5団体	平成27年12月に協定締結。締結に至るまで、商工会議所連合会では、県内10商工会議所に訪問し主旨説明が出来たことに加え、会頭会議や専務理事会にも出席し説明を行い相互理解が進み協力的なパイプが構築された。前橋法人会会員向け健診案内に、協会の生活習慣病予防健診の案内も併記された。
11			○		高崎信用金庫	健康事業所宣言事業に対する支援・普及促進を目的とし、個人ローンの金利優遇の実施。提携前に信用金庫協会や信用組合協会の会長会・理事長会へ出席し説明を行い了承が得られ、各金融機関にスムーズに周知ができた。平成28年4月より本格スタート。
12			○		館林信用金庫	健康事業所宣言事業に対する支援・普及促進を目的とし、個人ローンの金利優遇の実施。提携前に信用金庫協会や信用組合協会の会長会・理事長会へ出席し説明を行い了承が得られ、各金融機関にスムーズに周知ができた。平成28年4月より本格スタート。
13		○			群馬県	平成28年1月に協定締結。本件締結を機に「元気県ぐんま21」が推進する2次医療圏協議会「地区・地域連携推進協議会」10ヶ所全てに職域保健代表の委員として参画できた。また、会議の中で職域保険の取り組みとして協会の健康事業所宣言事業等の取り組みを説明。
14			○		あかぎ信用組合	健康事業所宣言事業に対する支援・普及促進を目的とし、個人ローンの金利優遇の実施。提携前に信用金庫協会や信用組合協会の会長会・理事長会へ出席し説明を行い了承が得られ、各金融機関にスムーズに周知ができた。平成28年4月より本格スタート。
15			○		群馬県信用組合	健康事業所宣言事業に対する支援・普及促進を目的とし、個人ローンの金利優遇の実施。提携前に信用金庫協会や信用組合協会の会長会・理事長会へ出席し説明を行い了承が得られ、各金融機関にスムーズに周知ができた。平成28年4月より本格スタート。
16			○		群馬県スポーツ協会	平成28年2月に協定締結。群馬県経営者協会の会長がスポーツ協会の会長も兼ねており、従業員の健康は県民の健康と同じであると考えのもと、協会の主旨と合致できた。28年度に健康運動セミナーを共同で開催予定。
17			○		北群馬信用金庫	健康事業所宣言事業に対する支援・普及促進を目的とし、個人ローンの金利優遇の実施。提携前に信用金庫協会や信用組合協会の会長会・理事長会へ出席し説明を行い了承が得られ、各金融機関にスムーズに周知ができた。平成28年4月より本格スタート。
18			○		利根郡信用金庫	健康事業所宣言事業に対する支援・普及促進を目的とし、個人ローンの金利優遇の実施。提携前に信用金庫協会や信用組合協会の会長会・理事長会へ出席し説明を行い了承が得られ、各金融機関にスムーズに周知ができた。平成28年4月より本格スタート。
19			○		群馬銀行	健康事業所宣言事業に対する支援・普及促進を目的とし、事業資金及び個人ローンの金利優遇の実施。提携前に信用金庫協会や信用組合協会の会長会・理事長会へ出席し説明を行い了承が得られ、各金融機関にスムーズに周知ができた。平成28年4月より本格スタート。金利優遇以外で、ライフプランナーセミナーを群馬県職員・社会保険労務士・群馬銀行員が事業所に出向き従業員の健康づくりセミナーなどを行うなどの仕組みも構築。
20		○			桐生市	平成28年5月に協定締結。近くの市で協定を締結した新聞記事などを見て、健診受診率の向上が図れるのではと市より連絡があり、協定締結に至った。28年度はがん検診と特定健診の同時受診勧奨、ジェネリック講演会などの取り組みに向けて調整中。
21	○				群馬県トラック協会	健康づくり推進協議会の委員である行政(労働局担当者)より紹介いただいたことから、トラック協会との連携が始まった。群馬県トラック協会の広報誌「トラック広報」に、データヘルス関連の記事掲載をしていただいた上で、データヘルス広報等チラシを同封してもらい、会員1,000社に一斉広報を展開した。
22	○				株式会社上毛新聞社	社主催の子宮頭がん啓発キャンペーンへのブース出展。社主催の健康経営について啓発及び推奨することを目的とした健康経営セミナー「ヘルスケアフォーラム」で群馬支部取り組み事例の講演などを実施。平成28年度は健康経営を中心に、新聞社、群馬県等と協同で事業を展開中。
23			○		群馬産業保健総合支援センター	健康事業所宣言事業に対する応援として、事業所向け研修・セミナーの講師派遣を展開中。
24			○		一般社団法人群馬県社会保険協会	健康事業所宣言事業に対する応援として、事業所向け研修・セミナーの講師派遣等を展開中。平成27年6月に共催で健康ウォーキングセミナーを実施。
25	○				タルヤ建設株式会社	協力事業所である企業に対して、28年度から本格スタートさせる活動量計を用いた、活動量調査を実施。
26	○				赤城自然園	加入者優待サービスを実施。健康ウォーキング会場として協力を得た。
27			○		東和銀行	健康事業所宣言事業に対する支援・普及促進を目的とし、個人ローンの金利優遇の実施。提携前に信用金庫協会や信用組合協会の会長会・理事長会へ出席し説明を行い了承が得られ、各金融機関にスムーズに周知ができた。平成28年7月より本格スタート。
28						
29						
30						

(3) 総括

※ 次へ生かす課題や対策、次年度計画に生かすべき事項を含めた「全体的な所感」を記載願います。

・群馬支部の健康課題が血圧リスクに明確に絞れた。血圧リスクを全国平均に近づけるという上位目標を達成する為、特定健診・特定保健指導の最大限の推進とコラボヘルス、重症化予防対策の3つを全て下位目標に採用できた点は良かったと考える。

・27年度途中より健康事業所宣言事業が開始となり、特にコラボヘルスの推進が強化できている。

・データヘルス計画の遂行にあたっては、協定先他関係機関との連携協力が欠かせない状況で、今後も加入者の健康増進を図るために、協力体制を築いていきたい。

・27年度データヘルス計画策定にあたっては、アウトプット、アウトカム両面からの目標値と、評価指標の設定に苦慮したが、実際に具体策一つ一つに取り組んでみると、日常業務では把握できないデータがあることが分かり、特にアウトカム評価をするためには、アンケート調査の実施や対象者を絞った評価方法等の工夫が必要であることに気付かされた。

・28年度以降の計画再設定においては、PDCAを回し事業評価をしっかりとできることを踏まえた設定と、現在の体制で実施可能な実直な事業の計画を行いたい。

3.H28年度計画シート

10群馬

支部

【区分】 平成28年度 データヘルス計画(再設計)

継続	上位目標(成果目標)	生活習慣病予防健診受診者(40歳以上)の血圧リスクが低下をする。 42.7% ⇒ 40.0%(29年度末)		
	着目した健康課題	・血圧のリスクが全国平均よりも著しく高い。42.7%(全国平均 39.9%) …… 2012年度 ・血圧の有所見率は男女とも年齢と共に上がっている。 ・重症高血圧(≥180/110)(割合)がかなり高い。47支部中上位6分の1。男性全国2位、女性全国6位。 …… 2012年度 ・高血圧(割合)のうち服薬中(血圧)(割合)がかなり低い。47支部中下位6分の1。男性全国43位、女性全国44位。 …… 2012年度 ・男女とも糸球体疾患、腎尿細管間質性疾患の外來受療率が高い。男性では47支部中トップ ・人工透析患者数の対加入者割合、患者一人当たりの医療費、対医療費総額割合が高い。 0.101%、501,648円、4.2%(全国平均 0.091%、478,521円、3.4%) …… 2012年度		
【区分】	No.	下位目標 (期待した行動の変化や成果) 数値目標がある場合は、数値まで記載	評価指標	目標を達成するために具体的に実施する内容
	修正	① 加入者及び事業主が群馬県の健康課題を理解するようになる	・イベント出席回数/参加者数(目標:3回/450名) ・事業所健康セミナー実施回数/参加者数(目標:20社/100名) ・保健師等による広報物用チラシ配布数(目標:700枚) ・群馬の健康課題を理解する人の割合	・関係団体等とイベント会場にてブースを出展による広報物配布と説明し、群馬の健康課題を説明するとともに、健診・保健指導等の重要性への認識を促す ・業種団体組織に対するトップセールス ・自治体及び労働局等関係機関・団体と連携した広報 ・保健師等による広報用チラシ及び健康事業所宣言資料の配布と説明
	修正	② 加入者及び事業主が健康づくり対策を実施するようになる	・健康事業所宣言数(目標:200社) ・簡易血液検査による健診実施数(目標:500件) ・特定保健指導実施済事業所への健康情報提供数(目標:宣言事業所全て) ・健康づくり取組チェック実施数(目標:55社) ・健康づくり事業所セミナー実施事業所数/参加者数(目標:20社/500名) ・セミナー実施前後の健康づくり取り組み実施事業所数/割合 ・特定保健指導優良事業所表彰数(目標:10社程度) ・特定保健指導実施(評価)数/実施率(目標:2,753件/9.5%) ・委託分特定保健指導実施(評価)数/実施率(目標:290件/1.0%) ・合同研修参加者数/参加機関数(目標:20名/12機関)	・健康事業所宣言事業所向け健康づくり応援事業 ・事業所セミナー講師派遣(運動編、栄養・食習慣編) ※喫煙編、アルコール編については28年度に資料作成し、29年度より講師派遣予定 ・健康づくり取組チェック(27年度宣言事業所) ・特定保健指導実施済事業所への健康情報提供(事業所統計、事業所健康度診断) ・若年者向け簡易血液検査による健診実施と情報収集 ・健康事業所宣言事業所表彰基準の策定 ・慢性腎臓病予防を踏まえた特定保健指導の実践 ・特定保健指導実践者合同スキルアップ研修会開催(年1回) ・特定保健指導優良事業所表彰(年1回)
	修正	③ 加入者の身体活動量が増える	・特定保健指導対象者の歩数及び歩行時間と定期的に運動する人の割合 ・活動量調査(活動量計貸出)事業所数/参加協力者数(目標:50社/500名) ・一般加入者の歩数時間と定期的に運動する人の割合 ・調査翌年度の歩数・速歩時間の変化(目標:1事業所30名) ・健康運動セミナー開催数/参加者数(目標:2回/400名)	・特定保健指導対象者の運動習慣調査 ・一般加入者に対する、活動量計を用いた運動習慣調査の実施と運動習慣改善支援の提供 ・健康事業所宣言事業所に対する活動量計を用いた活動量調査及び運動習慣改善支援の提供(活動量計貸出事業) ・運動支援1年後の運動習慣調査 活動量調査事業の評価目的のための再調査 ・健康運動セミナー開催(群馬県社会保険協会との共催1回、前橋市との共催1回)
	修正	④ 要治療者が受診する	・二次勧奨実施数(目標:回答書にて受診予定ない方のうち、特定保健指導支援期間中以外の方全員) ・回答書未提出者への再勧奨数(目標:対象者全員) ・翌年度の一次/二次勧奨該当率 ・要治療者を医療機関につなげるしくみづくりに着手する ・勧奨後の医療機関受診状況(目標:勧奨後3か月間の受診率12%)	・二次勧奨対象者への受診勧奨の実施徹底(電話・文書、特定保健指導支援期間中の方は担当保健師等から勧奨) ・二次勧奨の拡大(健康事業所宣言事業所における二次勧奨対象者に対し、訪問による受診勧奨および重症化予防のための保健指導) ・回答書未提出者への再勧奨(文書)実施 ・二次勧奨実施後、対象者が医療機関を受診しやすくなるための連携体制をつくるために、関係団体の協力を得て検討を行う。

3.H28年度計画シート(2)

10群馬

支部

【区分】 平成28年度 データヘルス計画(再設計)

継続	上位目標(成果目標)	生活習慣病予防健診受診者(40歳以上)の血圧リスクが低下をする。 42.7% ⇒ 40.0%(29年度末)		
	着目した健康課題	・血圧のリスクが全国平均よりも著しく高い。42.7%(全国平均 39.9%) …… 2012年度 ・血圧の有所見率は男女とも年齢と共に上がっている。 ・重症高血圧(≥180/110)(割合)がかなり高い。男性全国2位、女性全国6位。 …… 2012年度 ・高血圧(割合)のうち服薬中(血圧)(割合)がかなり低い。男性全国43位、女性全国44位。 …… 2012年度 ・男女とも糸球体疾患、腎尿細管間質性疾患の外来受療率が高い。男性では47支部中トップ ・人工透析患者数の対加入者割合、患者一人当たりの医療費、対医療費総額割合が高い。 0.101%、501,648円、4.2%(全国平均 0.091%、478,521円、3.4%) …… 2012年度		
【区分】	No.	下位目標 (期待した行動の変化や成果) 数値目標がある場合は、数値まで記載	評価指標	目標を達成するために具体的に実施する内容
	修正	① 加入者及び事業主が群馬県の健康課題を理解するようになる	・イベント出席回数/参加者数(目標:3回/450名) ・事業所健康セミナー実施回数/参加者数(目標:20社/100名) ・保健師等による広報用チラシ配布数(目標:700枚)	・関係団体等とイベント会場にてブースを出展し、群馬の健康課題を説明するとともに、健診・保健指導等の重要性への認識を促す ・自治体及び労働局等関係機関・団体と連携した広報 ・保健師等による広報用チラシ及び健康事業所宣言資料の配布と説明
	修正	② 加入者及び事業主が健康づくり対策を実施するようになる	・健康事業所宣言数(目標:200社) ・簡易血液検査による健診実施数(目標:500件) ・健康情報提供数(目標:宣言事業所全て) ・健康づくり取組チェック実施数(目標:55社) ・事業所セミナー実施事業所数/参加者数(目標:20社/500名) ・特定保健指導優良事業所表彰数(目標:10社程度) ・特定保健指導実施(評価)数/実施率(目標:2,753件/9.5%) ・委託分特定保健指導実施(評価)数/実施率(目標:290件/1.0%) ・合同研修参加者数/参加機関数(目標:20名/12機関)	・健康事業所宣言事業所向け健康づくり応援事業 ・事業所セミナー講師派遣(運動編、栄養・食習慣編) ※喫煙編、アルコール編については28年度に資料作成し、29年度より講師派遣予定 ・健康づくり取組チェック(27年度宣言事業所) ・健康情報提供(事業所統計、事業所健康度診断) ・若年者向け簡易血液検査による健診実施と情報収集 ・健康事業所宣言事業所表彰基準の策定 ・慢性腎臓病予防を踏まえた特定保健指導の実践 ・特定保健指導者合同スキルアップ研修会開催(年1回) ・特定保健指導優良事業所表彰(年1回)
	修正	③ 加入者の身体活動量が増える	・活動量調査(活動量計貸出)事業所数/参加協力者数(目標:50社/500名) ・調査翌年度の歩数・速歩時間の変化(目標:1事業所30名) ・健康運動セミナー開催数/参加者数(目標:2回/400名)	・健康事業所宣言事業所に対する活動量計を用いた活動量調査及び運動習慣改善支援の提供(活動量計貸出事業) ・活動量調査事業の評価目的のための再調査 ・健康運動セミナー開催(群馬県社会保険協会との共催1回、前橋市との共催1回)
	修正	④ 要治療者が受診する	・二次勧奨実施数(目標:回答書にて受診予定ない方のうち、特定保健指導支援期間中以外の方全員) ・回答書未提出者への再勧奨数(目標:対象者全員) ・要治療者を医療機関につなげるしくみづくりに着手する ・勧奨後の医療機関受診状況(目標:勧奨後3か月間の受診率12%)	・二次勧奨の徹底(電話・文書、特定保健指導支援期間中の方は担当保健師等から勧奨) ・二次勧奨の拡大(健康事業所宣言事業所における二次勧奨対象者に対し、訪問による受診勧奨および重症化予防のための保健指導) ・回答書未提出者への再勧奨(文書)実施 ・二次勧奨実施後、対象者が医療機関を受診しやすくなるための連携体制をつくるために、関係団体の協力を得て検討を行う。